



TEL:0952-24-2171  
FAX:0952-29-9390

〒840-8571 佐賀市嘉瀬町大字中原 400

## 理事長のごあいさつ

理事長のごあいさつ | 好生館のご案内 | 佐賀県医療セ...



理事長：桐野 高明  
(きりの たかあき)

### 就任にあたって

平成30年4月より、好生館理事長に就任することになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

好生館は1834年に創設された、日本でも有数の歴史を誇る病院です。好生館の名称は中国の古典にある「好生の徳は民心にあまねし」から採用されており、その言葉は好生館の基本理念として掲げられています。それとともに、「学問なくして名医になるは覚束なきことなり」とする佐賀藩の漢学者古賀穀堂のことばも、好生館の基本理念とされています。すなわち、医療を広く県民に提供すること、そしてその医療の基盤は確固とした科学的な基盤に立脚するものであること、が理念として宣言され、それが時を越えて引き継がれてきた病院です。好生の徳を基盤とする

ヒューマニズムと、「学問」に裏付けられた科学主義が好生館の基本理念であると言い換えることができます。この立派な理念は180年を経た現在でも、いささかも揺るぐことはなく、またこれを変更することも必要としない、誇るべきものだと思います。

一方で、伝統をほこる組織体であっても、何も変えなくてよいということではありません。「変わらないためには、変わらなければならぬ」という言葉がありますが、それは好生館のような組織体にも言えることです。社会が変化をし、また医学の進歩や医療の仕組みの改善の結果、病院のあり方はこの20年ほどの間に大きく変化してきました。医療の質を重視し、患者さんの権利を尊重する医療の方向に進歩してきたと言えます。病院は20-30年前とは全く異なるものとなりました。さらに、好生館は近年大きな変化を経験しました。2010年、好生館は地方独立行政法人となり、2013年には長年本拠としてきた水ヶ江の地を離れ嘉瀬町に新築移転、佐賀県医療センター好生館として生まれ変わりました。好生館がその存立の根本にあるものを守っていくために、大きく変身したのです。これは先人たちが、「変わらないためには、変わらなければならぬ」と考え、行動をされた結果であり、これからの好生館はその意思を伝え発展させていく必要があると思います。それとともに、新しい段階に到達した好生館には、これまでとは異なる新しい課題が生まれてきます。そのような課題を一つずつ克服して、好生館を発展させていくことが、先人の志を未来に伝えていくことになると思います。

平成30年度は地方独立行政法人として9年目に入り、第三期の中期目標期間が始まる年度にあたります。新しい中期目標期間を迎えるにあたり、この4年間を好生館にとっても、また佐賀県にとっても実りあるものにしていきたいと願っています。

平成30年4月